

# 持っていますか？お薬手帳

あなたはお薬手帳がどんなものなのか知っていますか？

また、お薬手帳を持っているとどんないいことがあるか

知っていますか？



お薬手帳って？

お薬をもらうたびに、薬の名前・飲む量・飲む回数・飲む時間などを記録するものであり、患者さんと病院と薬局を結ぶ、いわば患者さんの健康を守るための連絡帳のようなものです。

あなたの大切な情報		アレルギー歴 (有・無)		お薬の記録	
フリガナ 氏名	性別 男・女	発症時期	原因となった薬、食物等と症状	年月日	お薬の名前、飲み方、注意すること 医院、歯科医院、薬局名
M-T-G-H 生年月日 年 月 日	血液型 A・B O・AB			1 D 処方日：平成28年 5月30日	
住所	年齢 歳			氏名 薬劑部 検査番号 1 様	
電話番号				病種 HCU 診療科：内科	
緊急時の連絡先				処方医	
氏名	性別			1 アムロジピンOD錠 2.5mg「オパド」	1錠 7日分
住所				1日1回 朝食後	
電話番号				2 マグミット錠 330mg	3錠 7日分
かかりつけの医院、歯科医院、薬局				1日3回 毎食後	
医院 電話番号				3 オフロチゾラムOD錠 0.25mg「フイ」	1錠 5日分
医院 電話番号				不寝時	
医院 電話番号				4 オパド ロシニタドール 100mg 7枚/袋「オパド」	1袋
歯科医院 電話番号				1日1回 (1回1枚) 部位：腰	
薬局 電話番号					
1 (医師、歯科医師、薬剤師には、業務上知り得た情報を 守秘する義務があります。安心してご相談下さい。)		2 ※詳細は医師、歯科医師、薬剤師に記入してもらってください。		5	

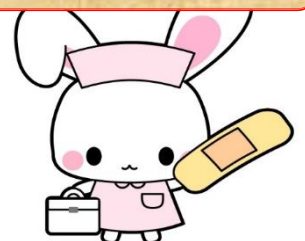


持っているるとどんないいことがあるの？

「どのような薬を」、「どのくらいの期間」使っているのかを病院や薬局に的確に伝えることができます。また、副作用歴・アレルギー・過去にかかった病気などの情報も伝えることができます。

他の医療機関で同じ薬が出ていないか、飲み合わせのよくない薬が出ていないか、などを確認することができます。

旅行や災害時・急に体調が悪くなった時などでも、自分が使っている薬の情報を正確に伝えることができます。



# お薬手帳活用法！



お薬手帳はひとり一冊にまとめましょう。そうすることで飲んでいるお薬の記載漏れなどを防ぎ、より正確な記録となり、安全な治療につながります。

病院や診療所・歯科医院・薬局に行ったときは、毎回必ずお薬手帳を提出してください。その情報をもとに医師や薬剤師がお薬同士の相互作用やお薬と食べ物の組み合わせのチェックなどを行います。

市販のお薬やサプリメントなどを買ったときにもお薬手帳に記帳してください。病院や薬局などでもらうお薬と同じように飲み合わせをチェックしてもらい、適切なアドバイスを受けられるようになります。

主な持病・副作用歴・アレルギー歴などがあれば書いておきましょう。副作用のリスクを未然に防ぐことができます。

体調の変化やお薬のことなど気になること・相談したいことなどがあつたらそれも書いておきましょう。薬の副作用を早めに発見できたり相談しようと思っていたことを確実に伝えられたりします。



お薬手帳についてのご質問・お問合せは、  
受診した病院またはお近くの薬局までどうぞ

柏原病院 薬剤部